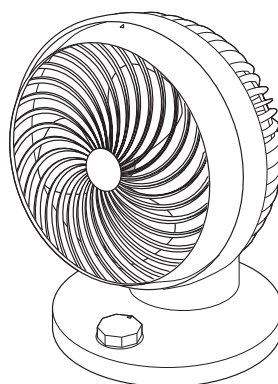


サーキュレーター

品番: **SU-CL20SA**
取扱説明書

■安全上のご注意	2
■各部のなまえ	5
■ご使用前の準備	6
設置場所について	6
■使いかた	7
操作のしかた	7
■お手入れのしかた	9
■保管のしかた	11
■困ったときは	11
■おもな仕様	12
廃棄について	12
■長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について	13
■保証書	14
保証規定	15
■アフターサービス	16



はじめにお読みください


このたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたいうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。


安全上のご注意

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。




絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。





 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--




 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	--

絵表示の例



 注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。	 禁止の行為であることを告げるものです。	 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
--	---	---

一般的な注意事項

 警告	
 電源プラグを抜く	<p>異常・故障時には直ちに使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグや電源コードが異常に熱い。 電源プラグや電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 異臭や異音がする。 煙が出ている。 本体が変形したり、異常に熱くなる。 運転中に時々止まる。 触れるとビリビリと電気を感じる。 <p>火災・感電の原因になります。このようなときはすぐに電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。</p>
 分解禁止	<p>機器の分解・修理・改造はしない</p> <p>火災・感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店または弊社お客様サポートセンターにご依頼ください。</p>
 電源プラグを抜く	<p>万一、本製品を落としたり破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または弊社お客様サポートセンターに連絡する</p> <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。</p>







 注意	
 禁止	<p>本書に記載以外の用途や方法で使用しない</p> <p>けがや事故の原因になります。</p>
 禁止	<p>業務用として使用しない</p> <p>本製品は一般家庭における使用を想定した製品です。業務用途では絶対に使用しないでください。</p>
 禁止	<p>屋外や直射日光が当たる場所で使用しない</p> <p>火災の原因になります。</p>





電源プラグ・電源コードについて











 警告	
 禁止	<p>電源プラグ・電源コードを加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、キズつけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない</p> <p>火災・感電・故障の原因になります。</p>

安全上のご注意 (つづき)

電源プラグ・電源コードについて(つづき) 使用方法について



⚠ 警告	
 禁止	表示された電源電圧、交流 100V 以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因になります。
 必ず守る	電源プラグは定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する たこ足配線をするとうコンセント部分が異常過熱して火災・感電の原因になります。
 禁止	延長コードなどを使用しない 火災・感電の原因になります。
 ぬれ手 禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 火災・感電の原因になります。
 使用禁止	電源プラグ・電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社お客様サポートセンターに交換を依頼する そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
 禁止	幼児に電源プラグをなめさせない 感電・けがの原因になります。










⚠ 注意	
 必ず守る	電源プラグは奥まで確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因になります。
 必ず守る	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く 感電・故障の原因になります。
 電源プラグを抜く	長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 火災や発火の原因になります。
 必ず守る	電源プラグのホコリや汚れは、定期的に乾いた布で拭き取る ホコリなどが付着するとショート・火災の原因になります。

⚠ 警告	
 水ぬれ 禁止	本体や電源プラグ、電源コードを水に浸けたり、水をかけたりしない ショート・感電・火災・故障の原因になります。
 水ぬれ 禁止	水まわりや風呂場など水のかかる場所では絶対に使用しない 火災・感電の原因になります。
 禁止	前面ガードを取り付けずに運転しない けが・感電・故障の原因になります。
 禁止	前面・背面ガードの中や可動部に指や異物を入れない けが・感電・故障の原因になります。とくに小さなお子様にはご注意ください。
 禁止	本体に乗ったり寄りかかったりしない けがや感電の原因になります。
 禁止	子どもだけで使用したり、手の届く所で使用しない けがや事故の原因になります。
 禁止	ストーブなど発熱器具に風を向けて使用しない 故障・火災の原因になります。
 水ぬれ 禁止	加湿器などの水蒸気や霧などを直接当てない 感電・故障の原因になります。
 必ず守る	本体は水平で安定した場所に設置する けが・故障・火災の原因になります。
 禁止	次のような場所で使用しない <ul style="list-style-type: none"> ・湿気の多い場所 ・引火性のもの(ガス・灯油・ガソリン・シンナー・有機溶剤など)のそば ・火の気のあるもの(たばこ・線香など)のそば ・可燃性のもののそば ・風の流れを遮るような障害物(カーテンなど)の周囲 火災・故障・感電などの原因になります。



安全上のご注意 (つづき)

使用方法について(つづき)

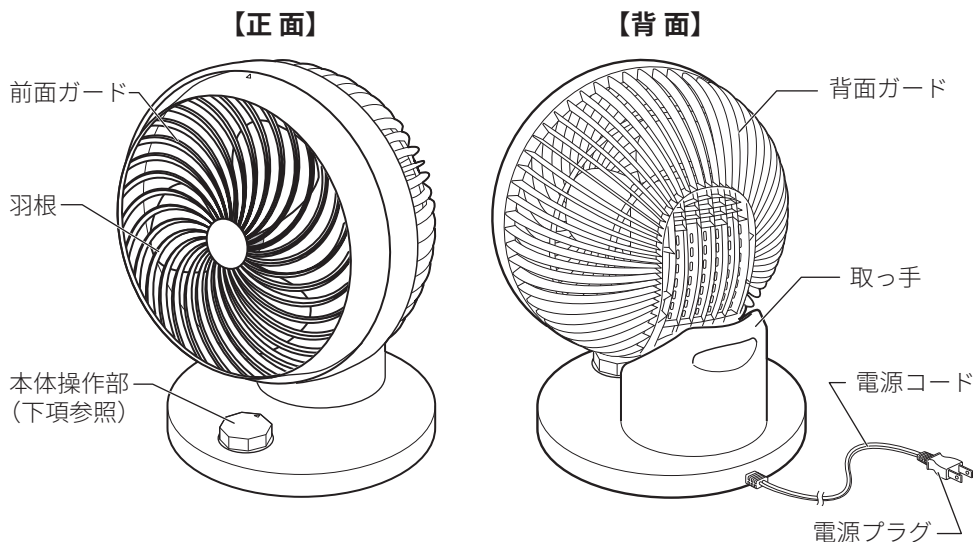
⚠ 警告	
 禁止	カーテンや巻き上げひもなどを巻き込まない場所に設置する 破損やけがの原因になります。
 禁止	布や紙、ビニール袋などで覆ったりふさいだりして運転しない 故障・ショート・感電の原因になります。

⚠ 注意	
 禁止	電源コードを束ねた状態で使用しない コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 禁止	タコ足配線はしない 火災の原因になります。
 禁止	ホコリや粉塵の多い場所で使用しない 火災の原因になります。
 禁止	スプレー (殺虫剤・整髪料・潤滑油など) をかけたり、薬品を使う場所で使用しない 樹脂部分が変形・劣化し、けが・故障・落下などの原因になります。
 禁止	風を直接身体に当てない 扇風機ではありません。非常に強力な風を発生させるため、急速に身体の熱を奪い、体調悪化や健康障害の原因になります。とくに小さなお子様やお年寄りにはご注意ください。
 禁止	動植物に直接風を当てない 生育を害する原因になります。
 禁止	本体を落としたり、ぶつかけたりしない また、強い衝撃を与えない 故障や破損の原因になります。
 禁止	本体を引きずって移動しない 床などにキズがつく原因になります。
 電源プラグを抜く	本製品を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 電源コードがキズつき、火災・感電の原因になります。

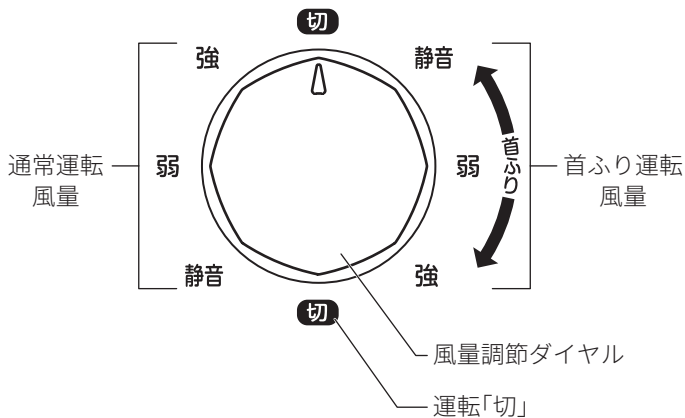
お手入れ・保管について

⚠ 注意	
 電源プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておこなう 火災・感電の原因になります。
 使用禁止	お手入れの際、酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤 (シンナー・ベンジンなど)、みがき粉、金属たわしなどは使用しない 変形・変色・キズなどの原因になります。

各部のなまえ



本体操作部



付属品



取扱説明書／保証書

【1部】

※本書に記載のイラストは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

ご使用前の準備

設置場所について

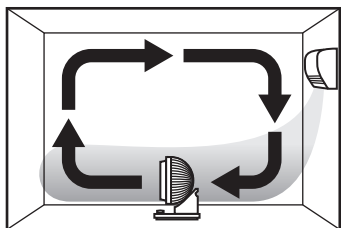
冷暖房の使用時や換気時など、目的に応じて設置場所を変えることで、効率的にお部屋の空気を循環させることができます。

①ご注意

- ・ 障害物のない水平な床に置いてください。
- ・ 部屋の大きさや家具などの配置によっては、空気の循環を十分におこなうことができない場合があります。
- ・ 本製品は空気のかくはんをするため風の直進性を高める構造になっています。そのため、通常の扇風機に比べて風音が若干大きくなります。

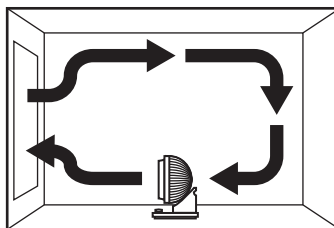
冷房などの効率アップに

エアコンを背にして、下に溜まった冷たい空気を部屋中に循環させます。



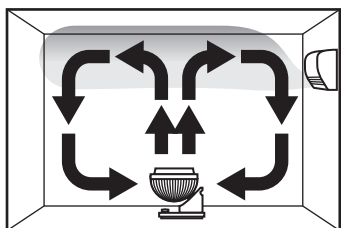
お部屋の換気に

室内の空気を排出して空気の通り道を作ることで、より効率的に換気をおこないます。



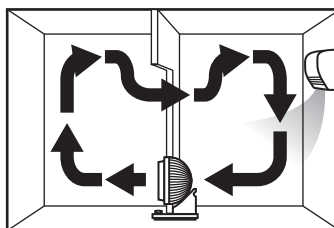
暖房などの効率アップに

天井に向けて風を送り、上に溜まった暖かい空気を部屋中に循環させて足元を温めます。



2部屋の空気を循環させるときに

冷暖房器具に背を向けて設置することで空気の通り道を作り、二間続きの部屋の空気を循環させます。



使いかた

操作のしかた

運転を開始する／停止する

1 風量調節ダイヤルが「切」の状態 電源プラグをコンセントに差し込む

① ご注意

- 必ず風量調節ダイヤルが「切」になっていることを確認してから電源プラグを差し込んでください。
電源プラグ差し込み時に風量調節ダイヤルが「切」以外になっていると、直ちに運転を開始するためけがをするおそれがあります。
- 電源は交流 100V のコンセントを単独で使用してください。火災・感電の原因になります。
- お子様だけで使わせたり、手が届く所で使用しないでください。感電・けがの原因になります。



2 風量調節ダイヤルを回し、お好みの運転モードを選ぶ

※ 運転モードについては次ページをご覧ください。

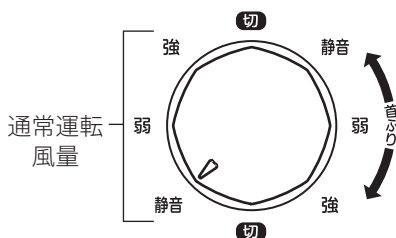
3 運転を停止するには、風量調節ダイヤルを回して「切」にする

使いかた (つづき)

通常運転(固定運転)をする

風量調節ダイヤルを回し、操作部左側の通常運転風量(「静音」・「弱」・「強」のいずれか)を選ぶ

設定した風量で通常運転(固定運転)を開始します。



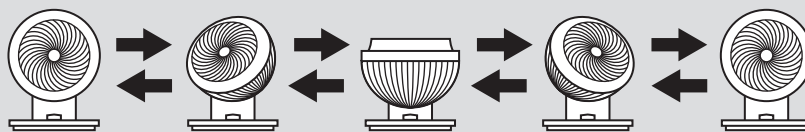
風向きを調節する(首振り運転をする)

① ご注意

- 本製品は、手動で風向きを調節することはできません。首振り運転をおこない、角度を調節してご使用ください。

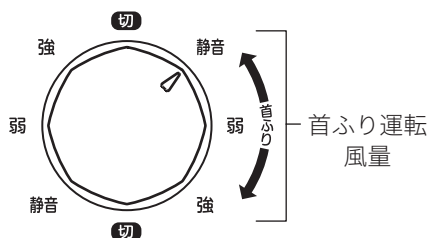
首振り運転のしかた

首振り運転時は、下図の様に回転します。



1 風量調節ダイヤルを回し、操作部右側の首振り運転風量(「静音」・「弱」・「強」のいずれか)を選ぶ

上図のように回転をしながら、設定した風量で首振り運転を開始します。







2 停止するには、風量調節ダイヤルを回して「切」にする

「切」を選んだ時点の角度で首振り運転が停止します。

- ※ お好みの角度で首振り運転を停止したあとに通常運転(固定運転)をおこなうと、角度を維持したままご使用いただけます。

お手入れのしかた

 警告	 水ぬれ 禁止	本体や電源プラグ、電源コードを水に浸けたり、水をかけたりしない ショート・感電・火災・故障の原因になります。	 注意	 電源プラグを抜く	お手入れの際は、安全のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておこなう 火災・感電の原因になります。
--	--	---	--	---	---

①ご注意

- ・ ご使用後すぐはモーターが熱くなっている場合があります。お手入れは必ず本体が冷めていることを確認してからおこなってください。
- ・ お手入れの際、酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジンなど）、みがき粉、金属たわしなどは使用しないでください。変形・変色・キズなどの原因になります。
- ・ 首ふりで調節した角度によっては、お手入れしづらかったり前面ガードが取り外せない場合があります。本体の角度を正面に戻してから、お手入れをおこなってください。
※ 本体の首ふり角度を手動で調節することはできません。
「風向きを調節する(首ふり運転をする)」(→前ページ参照)

本体外側のお手入れ

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で本体の汚れを拭き取ります。
汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。

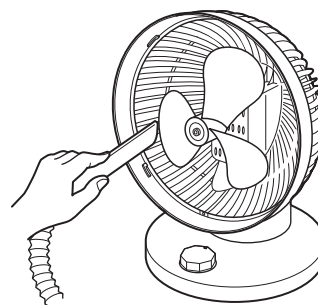
本体内側のお手入れ

前面ガードを取り外し、掃除機でホコリやゴミなどを取り除いてください。

(前面ガードの外しかた・取り付けかたは次ページ参照)

ゴミが取りきれない箇所は、やわらかい布などで拭き取ってください。

※ 羽根の取り外しはできません。



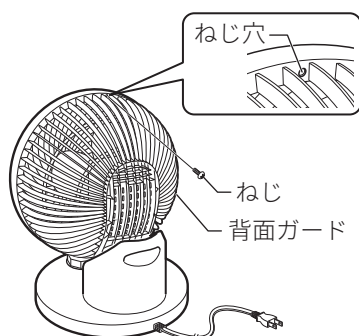
お手入れのしかた (つづき)

前面ガードの外しかた

1 背面ガード上部のねじ 1 本を取り外す

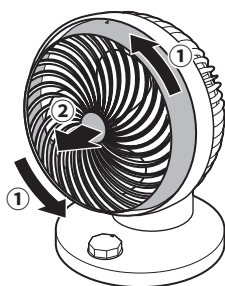
※ 市販のプラスドライバーを使用し
て取り外してください。(プラスド
ライバーは付属していません。)

※ 外したねじはなくさないようご注
意ください。



2 前面ガードを取り外す

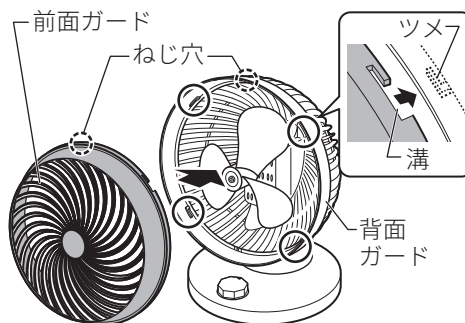
前面ガードが止まるまで矢印の方向に
回したあと、手前に取り出します。



前面ガードの取り付けかた

1 前面ガードの 4 か所の溝を背面ガードのツメに差し込む

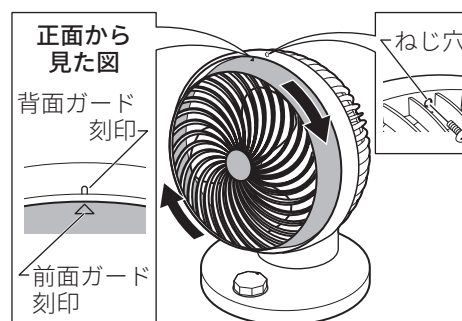
※ ねじ穴の位置が合うようにして差
し込んでください。



2 前面ガードを固定する

前面ガードの刻印と、背面ガードの刻
印の位置が合うように矢印の方向に回
して確実に固定したあと、外したねじ
でしっかりと締め付けます。

※ 前面ガードを軽く引っ張り、4 か所
のツメで固定されたことを確認して
から、ねじを締め付けてください。



① ご注意

- 必ず前面ガードが確実に固定されたことを確認してください。前面ガードが外れたまま運転をすると、けが・感電・火災の原因になります。

保管のしかた

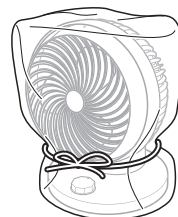
①ご注意

- ・必ず電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。
- ・電源コードを本体に巻きつけて収納しないでください。故障・断線の原因になります。

長期間使用しない場合の保管について

本体を覆うようにポリ袋などをかぶせ、ホコリが入らないようにひもなどで縛ります。

そのあと、直射日光の当たらない湿気の無い場所に保管してください。



困ったときは

使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下表で確認してください。それでも症状が改善されない場合は買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンター（➡裏表紙）までご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
ダイヤルを回しても 運転しない 羽根が回らない	・電源プラグが抜けている。	・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	・電源プラグが抜けかかっている。	
風が弱い	・羽根と前面ガードが当たっている。	・前面ガードを確実に取り付けてください。
	・風量が正しく設定されていない。	・風量調節ダイヤルの設定を確認してください。
異音がる	・ホコリが溜まっている。	・お手入れをしてホコリを取り除いてください。
	・設置場所が悪く、がたついている。	・障害物のない水平な床に置いてください。
	・前面ガードが正しく取り付けられていない。	・背面ガードの4か所のツメに溝を確実に引っ掛け、しっかりとねじを締め付けてください。
	・首ふり運転時にモーター特有の音が大きくなるありますが、異常ではありません。	

おもな仕様

品名	サーキュレーター	
品番	SU-CL20SA	
定格電圧	AC100V 50/60Hz	
消費電力	50Hz	35W
	60Hz	39W
風速	50Hz	約 185m/min (風量：強時)
	60Hz	約 185m/min (風量：強時)
風量	50Hz	約 14m ³ /min (風量：強時)
	60Hz	約 14m ³ /min (風量：強時)
風量切り替え	3段階	
電源コード長	約 1.4m	
外形寸法	約 260 (W) × 253 (D) × 343 (H) mm	
本体質量	約 1.7kg	
付属品	取扱説明書／保証書	
製造国	中国	

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

廃棄について


- 本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の行政・自治体などの指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ホコリなどの影響により内部部品が劣化し発煙、発火のおそれがあります。

ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

長年ご利用のサーキュレーターの点検を！

<p>こんな症状はありませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れても運転しない。 ● 羽根の回転速度が不規則である。 ● モーター部が異常に熱く、焦げ臭いにおいがする。 ● 異音がする。 ● 電源プラグや電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ● その他の異常・故障がある。 		<p style="text-align: center;">ご使用中止！！</p> <p>故障や事故防止のため電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</p>
----------------------	--	---	--

●本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体におこなっています。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

製品本体に表示されている、【設計上の標準使用期間】は、標準的な使用条件の下で正しく取り扱い、維持管理がおこなわれた際に、安全上の支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間であり、無償保証期間とは異なります。

(例)

【製造年】 XXXX 年
【設計上の標準使用期間】 X 年



設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがの事故に至るおそれがあります。

※使用頻度、環境、設置場所などが標準的な使用条件でない場合や、業務用など、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の【設計上の標準使用期間】よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件

環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50Hz および 60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置*
負荷条件		定格負荷(風速)*
想定時間など	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日の使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首ふり運転の割合	100 (%)

設置状況や環境、使用頻度が左記の条件と異なる場合、または業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

*取扱説明書による

保証書

品名	サーキュレーター		品番	SU-CL20SA	
	お名前				様
お客様	ご住所 〒□□□□-□□□□				
	お電話				
お買い上げ日		20□□年□□月□□日			
保証期間		お買い上げ日から 本体1年間			
販売店	店名				
	住所				
	電話				

保証書 (つづき)

保証規定

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証書に記載の「保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入の無い場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外 (例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載) に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示が無い場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- **本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。**

アフターサービス

- 万一、本体を落としたり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。

保証書

本製品には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に従って無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- お問い合わせの際は「製品名」・「品番」・「症状」をご確認のうえ、お伝えください。

製品名	サーキュレーター	品番	SU-CL20SA
-----	----------	----	-----------

製品に関するお問い合わせは

株式会社アズマ
お客様サポートセンター

フリーダイヤル **0120-00-8984**

受付時間 午前10時～午後5時(土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く)

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複写・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様や外観、および本書の内容を予告なく変更することがあります。